

# いずみの園そのだより

vol. **87**  
春号  
2023.4.25

事業団だより合併号



信望愛

それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは愛である。 コリントの信徒への手紙I13:13

基本理念

神と人々に仕えるキリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念とする  
①アメニティ(快適主義) ②ヒューマニティ(人間主義) ③ローカリティ(地域主義)



## 情熱と誇りを持った「福祉のまちづくり」の推進を

2023年度 事業計画

事業団だより・法人報告

新卒職員紹介

連載企画

■ 私たちの魅力

新年度スタート!

辞令交付式  
入職式

認知症  
ハートウォーミング  
エピソード集作成



# 2022年度第4回理事会、第2回臨時評議員会が開かれました。

2022年度の第4回理事会が、3月20日(月)10時00分から、いずみの園新事務所応接室で行われました。今回も新型コロナウイルス蔓延のため、一部Web会議で行われました。

第1号議案「2022年度第2次補正予算(案)に関する件」、第2号議案「2023年度事業計画(案)に関する件」、第3号議案「2023年度第2回臨時評議員会開催日程及び議案に関する件」についてそれぞれ審議され、全て全会一致で決議されました。続いて「行政監査報告について」の報告があり、全て了承され散会しました。



Web上の理事会の様子

第2回臨時評議員会は書面での開催となり、第1号議案「2022年度第2次補正予算に関する件」、第2号議案「2023年度事業計画に関する件」、第3号議案「2023年度予算に関する件」がそれぞれ書面審議され、評議員全員より同意書を返送いただき、決議があったものとみなされました。(法人本部事務局)

## 組織関係

2023年4月1日付

在宅サービス事業部 デイサービス課 「グループホームベテルハウス」を廃止する。  
 共生サービス事業部 就労支援事業課の下に「グループホームベテルハウス(障がい者)」を新設する。  
 「いずみの森」を在宅サービス事業部の下に置く。  
 「中央サポートセンター」を在宅サービス事業部 デイサービス課の下に置く。  
 「訪問介護課」の事業所所在地をいずみの森管理棟内に置く。

## 人事関係

2022年11月8日以降

### ① 昇格

2023年 2月 1日	尾崎 正史	人材育成・研修センター	センター長
4月 1日	角 令子	ケアマンション聖愛ホーム	ホーム長
	田中 伸治	特別養護老人ホーム	次長
	西 晃平	共生サービス事業部	課長
	高倉 香織	在宅サービス事業部	主任
	島ノ江良太	特別養護老人ホーム	主任
	内納 大佑	特別養護老人ホーム	主任
		相談支援課	
		デイサービス課	デイサービスセンターふれあい館
		介護課	
		介護課	

### ② 異動 役職者

2023年 4月 1日	谷口 弘美	特別養護老人ホーム	施設長
	豊田 毅士	かきぜサポートセンター・共生サービス事業部 兼務	部長
	栗原 洋一	在宅サービス事業部	課長
	芥川 弘美	在宅サービス事業部	主任
	北古賀美香	在宅サービス事業部	主任
	豊田 篤志	在宅サービス事業部	主任
		介護課	
		介護課	
		訪問介護課	
		訪問介護課	

### ③ 異動 一般職

2023年 3月 1日	曾我 由美	かきぜサポートセンター	中央サポートセンター	介護員
4月 1日	土屋 洋美	在宅サービス事業部	デイサービス課 中央サポートセンター	介護員
	井上 良美	在宅サービス事業部	デイサービス課 中央サポートセンター	介護員
	馬場 善樹	かきぜサポートセンター	寄り合いセンターいずみ	介護員
	梅本 俊一	特別養護老人ホーム	相談課	介護支援専門員
	濱田さゆみ	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	秋満 恵	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	橋内 円空	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	高倉 遥	在宅サービス事業部	デイサービス課	介護員
	森山 好文	共生サービス事業部	就労支援事業課	夜間支援員
	木村 繁	共生サービス事業部	就労支援事業課	作業員
		中央サポートセンター	中央サポートセンター	
		デイサービス課	中央サポートセンター	
		デイサービス課	中央サポートセンター	
		寄り合いセンターいずみ		
		相談課		
		介護課		
		介護課		
		介護課		
		デイサービス課	デイサービスセンターふれあい館	
		就労支援事業課	いずみの丘グループホームハレルヤ	
		就労支援事業課	ワークセンターシャローム	

### ④ 新採用職員

2023年 3月 1日	植村 美春	在宅サービス事業部	訪問介護課	ホームヘルパー
	安永 広恵	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
4月 1日	中田 隼輔	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	河村 黎	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	今富 朋葉	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	波戸 麻穂	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	中野 翔太	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	石川 結菜	かきぜサポートセンター	多世代交流課	介護員
	安部 智子	かきぜサポートセンター	多世代交流課	保育士
	古野衣里子	かきぜサポートセンター	多世代交流課	看護師兼機能訓練指導員
	古梶 和仁	共生サービス事業部	就労支援事業課	職業指導員
	松岡あゆみ	在宅サービス事業部	訪問介護課	ホームヘルパー

(以上 2023年4月1日まで)

## 1. 基本方針 『いずみの園45周年—福祉のまちづくりを目指す』

戦後の新時代の中、1951年(昭和26年)社会福祉事業法が制定され、社会福祉法人が誕生しました。以来、三四半世紀75年が経過しようとしています。いずみの園は1978年(昭和53年)設立され45年が経ちました。時代の流れの中で今日、少子高齢社会、人口減少、人口構造の変化が進み社会保障制度の大きな変革の時代に入りました。2025年には団塊の世代(1947-49年生)が全て後期高齢者となり、高齢者人口は3500万人、うち後期高齢者は2180万人、高齢化率は30%を超えます。3人に1人が高齢者、5人に1人が後期高齢者となる、これが「2025年問題」です。

日本の人口は2008年をピークに減少を続けていますが、2040年には1800万人減り1億1000万人となります。問題は生産年齢人口(就業者)が2100万人減り、高齢者が1000万人増加することです。高齢化率36%、4000万人の高齢者を6000万人の現役で支える時代の到来です。高齢者応援のスタイルはお年寄りを乗せた騎馬戦から、現役一人でおんぶ、肩車の時代になります。社会保障費は2018年度120兆円を超えましたが2040年度には医療1.7倍、介護2.4倍、190兆円に近づくと予想されています。これが「2040年問題」です。

社会保障制度継続の危機感の中で、制度、分野ごとの「縦割り」から地域住民や地域の資源を活かし、行政が地域と丸ごと繋がって地域づくりを育てる「地域共生社会」という考え方が2017年に打ち出されました。①介護・認知症予防、健康寿命の延伸 ②医療・福祉サービス改革 ③高齢者の雇用、社会参加の推進が挙げられました。また、人生100年時代を見据え、高齢者だけでなく子供たち、子育て世代、

障がいのある方さらに現役世代まで、それぞれが安心して暮らせる社会をつくり、年金・労働・医療・介護・児童、少子化対策など社会保障制度の全面改革を図るのが「全世代型社会保障改革」です。

いずみの園は「施設改革3カ年戦略」(1997-1999年)で新介護保険制度(2000年)を乗り切り、さらに時代の流れを読みながら2012年「いずみの園新5か年プラン」を策定しました。①中津総合ケアセンターいずみの園構想 ②障がい事業の開発 ③共生型かきゼサポートセンター事業の推進(2015年サマリア館完成) ④サービスの質の確保 ⑤職員のワークライフバランスの推進等です。社会福祉法人の在り方が問われる中で、高齢者、障がい者、児童、3福祉の確立を図り、2016年度には基本方針として「福祉のまちづくり」を掲げました。地域共生社会を目指して、行政をはじめ福祉関係、ボランティア団体、自治会、医療、消防、警察、学校、商工会議所等地域と連携を強化し、福祉のまちづくりに努めてきました。

発生以来3年が経過したコロナ禍は社会、経済に影響し、物価の高騰も含めて事業経営に大きな打撃を与えました。当法人も1億円近い減収となりましたが、コロナには万全の対応を進め、Withコロナで事業を展開します。本年度はいずみの園、各保育園の経営の立て直しを図るために事業全体の経営分析を行い、事業収入の挽回、徹底した経費節減、財務諸表の改善など経営マネジメントの見直しを進めます。今日までのいずみの園45年の歴史と事業実績を踏まえ、情熱と誇りを持って「福祉のまちづくり」を推進し地域の信頼に応えます。



## 2. いずみの園重点課題

### ①経営マネジメントの改善、経営の安定

- ・事業収入の回復、確保
- ・事業経費の節減、見直し

### ②福祉のまちづくりの推進

- ・SDGs目標の推進「人間の尊厳、健康と福祉、貧困」  
⇒目標3「すべての人に健康と福祉を」
- ・人生100年時代の地域づくり  
多世代交流、地域の支えあい、地域共生社会、健康寿命の延伸、介護・認知症予防、高齢者雇用、社会参加の推進、老後のQOL・行政、地域、医療、学校、商工会議所、消防、警察との多角的連携
- ・地域公益課 生活困窮者、引きこもり、8050問題、就労支援

### ③コロナ対策

- ・専門知識、情報収集、感染予防対策
- ・感染、災害対策の業務継続計画(BCP)

### ④いずみの園45周年、本館改築

- ・地域の福祉拠点、セーフティネット
- ・新時代の老人ホーム  
LIFE(科学的介護情報システム)、生産性、テクノロジーの活用(ICT、介護ロボット)

### ⑤人材確保、働き方改革

- ・国の介護処遇改善対策
- ・WLB(ワークライフバランス)の推進、メンタルヘルス対応
- ・福祉介護のイメージUP、「使命感・ミッション」「やり甲斐」
- ・雇用の創出、U・Iターン、「中津で働きたい」「いずみで働きたい」



## 2023年度 九州キリスト教社会福祉事業団・事業計画

### 1. 法人本部事業計画

- (1) 理事会の開催 年4回（6月×2回、12月、3月）
- (2) 評議員会の開催 年3回（6月、12月、3月）
- (3) 監事の監査 年1回（5月）
- (4) 役員の研修
- (5) 後援会活動の強化



### 2. 組織

(1) 本部 大分県中津市永添2744番地 特別養護老人ホームいずみの園内

(2) 役員

理事長	富永 健司			
理事	滝口 真	多田 満	矢野 悦子	谷口 弘美
	堂本 高雄	大継 徹朗	廣安慎太郎	
監事	金枝 豊治	武下 英二		

(3) 評議員

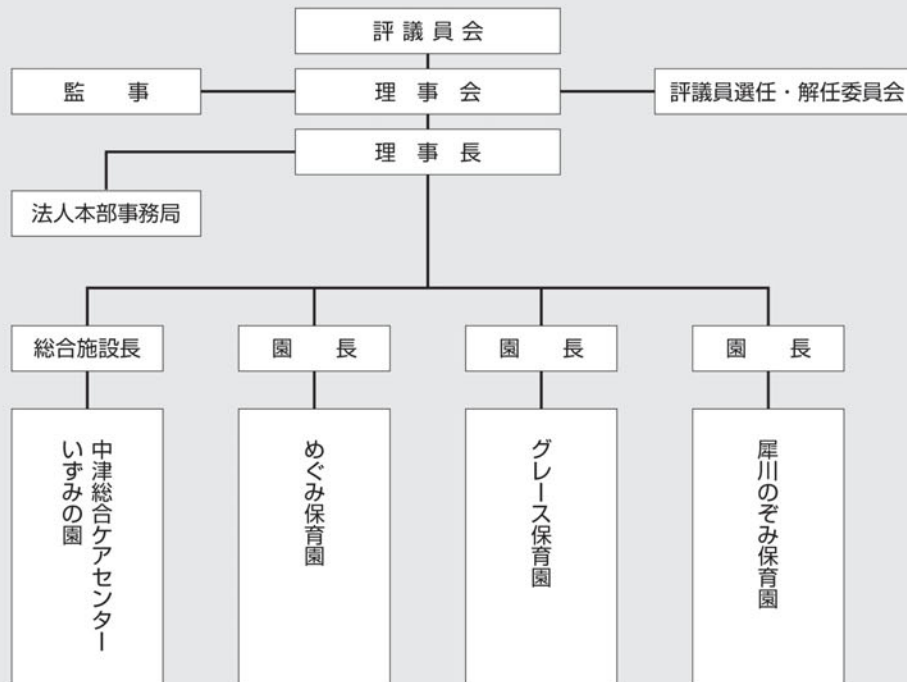
安藤 元博	可児 勝代	川島 直道	清源万里子
熊井カホル	高山 優治	福成 清子	古川 信房
古江 信一	吉田 秀久		

(4) 評議員選任・解任委員会

金枝 豊治	田中 慶哉	菊池 徹	末延 政光	角 令子
-------	-------	------	-------	------

(5) 事務局 堂本 高雄 末延 政光 小松 証子 富永 義道

### 3. 組織図



## 2022年度 献金報告

(敬称略させていただきます)

### ●個人・団体の部●

赤坂喜生	江藤巡司	後藤和子	富永安子	村上孟司
赤嶺琴美	大島義太郎	櫻井芳恵	中村哲也	森木明美
明渡文子	小倉泰子	笹原和則	橋本裕	守田鈴子
(株)一粒社ヴォーリス 建築事務所	甲斐正夫	佐藤雅子	東島幸子	矢野清子
	賀未悦子	伸和建设(株)	福岡市民クリスマス マス実行委員会	山城順
井上努	加藤梅子	高山優治		山本朝子
岩崎深雪	上鶴一臣	滝口真	藤本妙子	湯元睦美
岩淵ちさ子	河田貞子	田口吉子	古江信一	横川和美
上本恵子	木佐貫重子	武原真一	豊国畜産	吉高國彦
植山博幸	(株)九電工	多田満	本間商店	吉高美籠
白木孝	黒土茂晴	田村節子	水永三輪	老人はげみの 里見会
梅崎啓子	(株)上毛ファーマシー 代表取締役	出口洋二	宮崎茂	
梅崎浩二	大北信太郎	寺岡好信	宮崎千枝子	

### ●教会関係の部●

(教会：大分県内)	(教会：九州)	福岡渡辺通教会	(教会婦人会)
宇佐教会	阿久根伝道所	門司教会	北九州復興教会女性会
大分教会	国分教会	門司大里教会	小倉東篠崎教会婦人会
杵築教会	津屋崎教会	八代教会	福岡中部教会婦人会
中津教会	錦ヶ丘教会		
日出教会	日本基督教団 九州教区事務所	(教会：九州以外)	
別府不老町教会		岡山信愛教会	
三重教会	福岡中部教会		
由布院教会	福岡城東橋教会	(学校・保育園・幼稚園)	
中津福音キリスト教会	福岡女学院教会	周船寺第二幼稚園	



## 献金のお礼

2022年度も当事業団の働きのために多額の尊いご献金を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さてご高承の通り、昨今の福祉を取り巻く環境は依然として厳しい状況におかれています。いずみの園や各保育園での働きは、新型コロナウイルス感染症蔓延の影響も多少あるものの、すべて順調に推移しております。これもひとえに、常日頃ご支援を頂いております皆様のお陰と、関係者一同心より感謝しております。

いずみの園では、1978年に事業を開始しました特別養護老人ホームが、建築後約45年経過し老朽化が進んできたため、2022年度に建て替えを予定しております。2022年度に建て替えるの計画を進めていくところであります。

今後とも、皆様の絶大なるご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

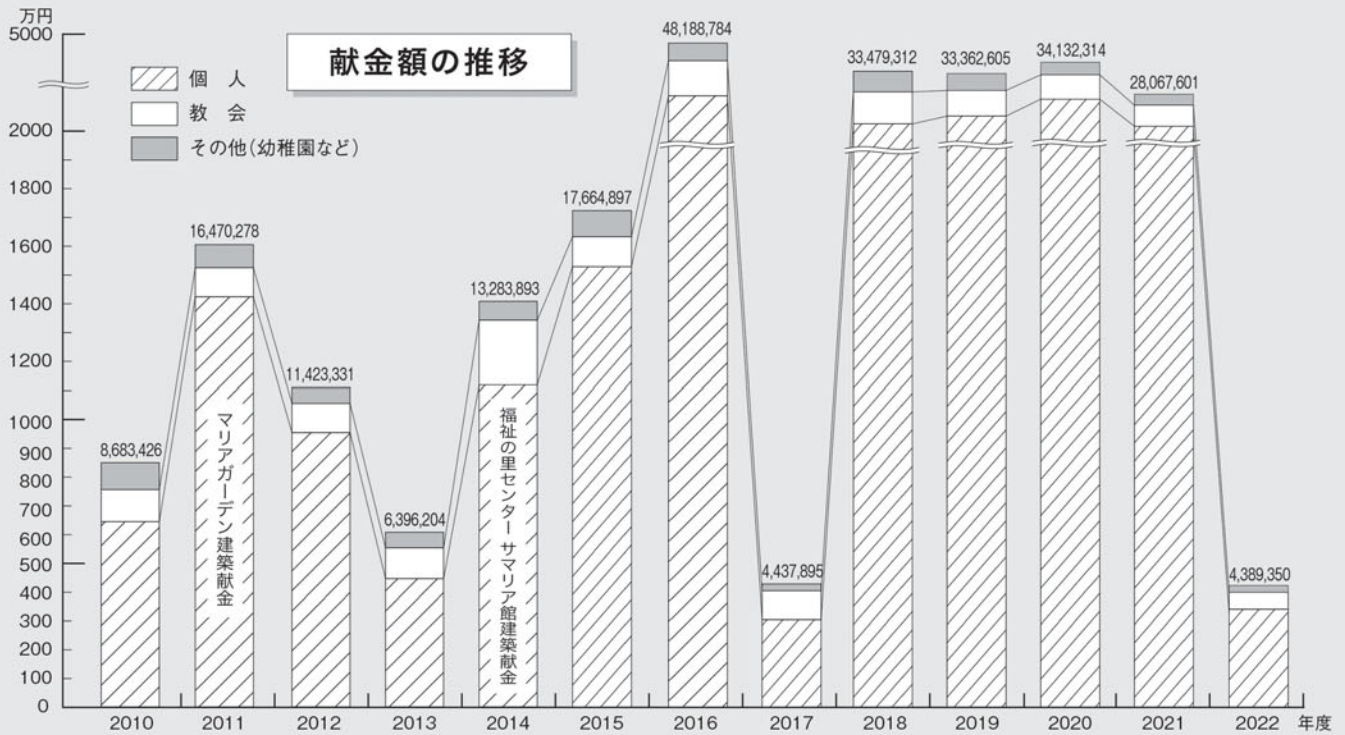
2023年4月

理事長 富永 健司

### 献金額の推移

単位：円

2010年度	8,683,426
2011年度	16,470,278
2012年度	11,423,331
2013年度	6,396,204
2014年度	13,283,893
2015年度	17,664,897
2016年度	48,188,784
2017年度	4,437,895
2018年度	33,479,312
2019年度	33,362,605
2020年度	34,132,314
2021年度	28,067,601
2022年度	4,389,350



### ▼ 献金のご案内 ▲

#### 「献金使途」

- 1 法人のため
- 2 特別養護老人ホームいずみの園のため
- 3 ケアマンション聖愛ホームのため
- 4 めぐみ保育園のため
- 5 グレース保育園のため
- 6 犀川のぞみ保育園のため
- 7 その他



#### 「送金方法」

- ① 現金送金  
大分県中津市永添二七四四  
いずみの園内
- ② 銀行振込  
大分銀行 大貞支店  
口座番号 普 6379
- ③ 郵便振替口座払込  
ゆうちょ銀行  
口座番号  
01750・8・130861

#### 「名義」

社会福祉法人  
九州キリスト教社会福祉事業団  
理事長 富永 健司  
(この寄付金は所得税法及び法人税法により税の控除の対象となります)

ケアマンション  
聖愛ホーム

ホーム長 豊田 毅士

聖愛ホームは今年開設28周年を迎えます。2022年度は4名の入居者が住み替え等で退居、新たに4名の方が入居されて現在平均年齢が84・3歳、67歳から98歳までの入居者50名が生活されています。



春の桜と聖愛ホーム

新型コロナウイルス感染症予防対策も4年目となり入居者の皆様、職員には活動自粛をお願いしながらも、感染防止対策を行いながら実施可能な施設行事を徐々に再開しています。換気、体調確認を行いながら入居者礼拝も再開し、屋外での芋ほりなど入居者の方の生活に心の拠り所、楽しみを提供できるように入居者の皆様と協力しながら取り組んでいます。その結果、入居者、職員の感染者はなく、体調不良時は早めに居室で過ごして頂くようご協力頂き、コロナ禍を過ごしております。

そのような制限のある生活の中においても、尊厳を守り、自立を支援するため、私たちは日々のかかわりの中からその人を知り、望む生活を支えていきたいと思っております。

最後に、昨年9月より聖愛ホームのホーム長を兼任させて頂いておりますが、2023年4月より角令子が新ホーム長となります。短い間でしたが、お世話になりました。新たな体制になりましたが、お引き続き聖愛ホームのことにつきましてご指導、ご協力の程宜しくお願いいたします。

めぐみ保育園  
(大分東教会)

園長 大継 徹朗

2022年度を恵みのうちに終えることができましたことを主に感謝し、御名を誉め讃えます。

九州教区の祈りによって大分東教会が誕生し、現在地に保育園が開園して56年になります。2023年度は園児数93名、職員数22名からのスタートとなりました。新入園児も与えられ、職員不足の中ではありますがなんとか日々保育の業に勤しむことが出来ています。

3年以上続いた「コロナ禍」と保育業界を取り巻く環境の変化によって職員はいささか疲れ果ててしまいました。今年度も何とか地域における子育て支援に貢献することができればと願っています。

4月に入り13名の新入園児を迎えました。聖書の御言葉に励まされながら隣人を愛する気持ちを職員一同更に強くして、子どもたちとその家族の笑顔のために力を尽くして参りたいと思っております。

グレース保育園・犀川のぞみ保育園と共にめぐみ保育園を覚えて、これからも祈りお支えいただけましたら幸いです。2023年度も頑張ります！



2022年度卒園児

犀川のぞみ保育園  
(犀川教会)

園長 池上 信也

コロナ禍3年目の2022年度は、利用定員を40名から30名に下げたものの、年度末で28名、3月末で5名卒園、3名退園、2023年度は新入園児2名を迎え、22名という少人数でスタートです。地域の少子化に加え、それに逆行する新設園の参入、無償化、タイムミングが保育園に不利なこと等、マイナス要因はいくつもあります。



2022年度全園児と職員

しかし、「教会の保育園」の目的は安定運営よりも地域の児童福祉に資することにあります。必要な道は神様が備えてくださると信じ、少人数ならではの手厚い保育を実践し続けることで22名の子どもたちの最善を求め続けたいと願っています。

そんな中でも今年度は既に3名の学生さんから実習申し込みがあり、うち1名は卒園生です。神様の時かれた種が芽生え育つ姿を見せて頂く幸いだと思います。愛児園の頃から数えて61年間に1,125名の子どもたちを送り出した歴史を導かれた神様が、今年ほどんなふうにご導いてくださるのか、祈り求める復活節です。

グレース保育園  
(中津教会)

園長 廣安慎太郎

2022年度は「つながって今、わたしを生きる」とテーマを掲げて歩んできました。この年も新型コロナウイルスの感染防止のために行事の縮小や出席者数の制限など行いました。しかし、「できない」と終わらせてしまおうのではなく、「できること」を考えてきました。行事や練習以外でも、普段から子ども達はさまざまな遊びや活動に主体的に関わり、そのことを楽しみながら成長していきます。普段の子どもの姿も大切なので、参観は出来ませんが、出来るだけ日々の保育の様子などをブログにあげて頂いています。保護者の方にも好評で、喜んで頂いています。四季を通じて、園外活動も行い、散歩、夜のウォークラリー、自然体験、収穫、野外食、小学校との交流も体験し、豊かな時を過ごしました。そして、子ども達は大きく成長していきました。

その他、環境整備面では、園舎2階に機能的な落下防止柵の設置、木製遊具の腐食防止のための塗装、三輪車置き場のテントの張替えを行いました。少しずつですが、雰囲気もよくなり、機能的になっております。

3月18日、2022年度卒園礼拝がもたれ、23人の園児がグレース保育園を卒園しました。羊飼いなるイエス様がこれからもひとり一人を導かれ、恵で満たして下さいることを願っております。

2023年度も一丸となって子どもたちの健やかな育ちを支えていきたいと思っております。どうぞ、これからもお支えをお願いします。



卒園式の様子

2023.3.17

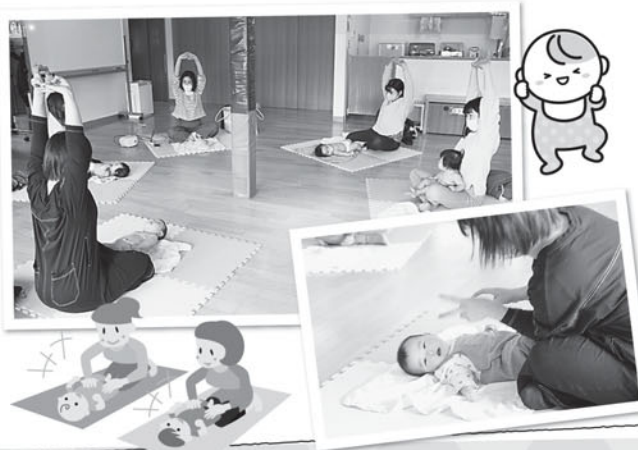
### 「ベビーマッサージ」を行いました。

3月17日(金)「中津市地域子育て支援センターポール」で緒方綾花先生をお呼びして「ベビーマッサージ」を行いました。

毎回、緒方先生のお話で和気あいあいのベビーマッサージ!「成長しているなど感じることは?」や「寝る前のルーティンはある?」など、皆さんそれぞれ話すことができ、参考になったようです。

お子さんの笑顔だけでなく、ママの笑顔も見るのができたベビーマッサージでした。

(中津市地域子育て支援センターポール)



2023.4.3

### 新任職員研修を行いました。

4月3日(月)から5日(水)まで、新任職員研修が行われました。今回の受講者は、新年度の新卒入職者、及び昨年から今年3月までに入職した職員です。

研修では「いずみの園の理念」や「職員としての心構え」、「各部の業務の理解」、「高齢者疑似体験」等が行われ、理事長をはじめ施設の職員が講師を務めました。

皆さん、これからの業務、頑張ってください。

(経営企画課)

理事長の講話



高齢者疑似体験の様子



2023.2.24

### 「福祉の里センターサマリア館」に七段飾りのお雛様を頂きました。

中津市蛸瀬にある「福祉の里センターサマリア館」に地域の方から七段飾りのお雛様をいただきました。

早速、「放課後等デイサービスマルコ」と「児童クラブピーター(3年生)」で飾りつけをしました。お雛様、お内裏様、三人官女、五人囃子…位置を確認しながら飾りました。道具類もたくさんあって豪華な雛段飾りです。

「デイサービスかきせ」のご利用者も雛飾りをご覧になり、とても嬉しそうでした。(多世代交流課)



2023.3.29

### 「デイサービスセンターふれんど館」では、「手芸」に取り組んでいます。

「デイサービスセンターふれんど館」では、今年からパズルやぬり絵以外にも「手芸」に取り組んでいます。

ご利用者の中で手芸をしてみたい方が集まり、「手芸クラブ」を作りました。一人一人ができるところを行い、作品を完成させます。今回は「鯉のぼりと兜」を作成中で、完成が楽しみです。

(デイサービスセンターふれんど館)





2023.3.2

## 「特別養護老人ホームいずみの園」で焼き芋を作りました。

3月2日(木)「特別養護老人ホームいずみの園」でさつまいもをストーブの上に置いて焼き芋を作りました。アツアツの焼き芋をご利用者に食べていただきました。ご利用者の方々は「美味しい」と満面の笑みで召し上がっております。

(特別養護老人ホームいずみの園)



\\ ストーブで焼き芋! //



2023.2.27

## 「いずみの森」で避難訓練を行いました。

2月27日(月)「シニアレジデンスいずみの森」で避難訓練を行いました。

避難訓練では速やかにご入居者方も避難することができました。その後、消火訓練では中津消防署の職員の方に消火器の使い方を教えていただきました。最後に署員の方へ質問等を行い、訓練を終えました。

(シニアレジデンスいずみの森)



消火訓練の様子



2023.3.3

## 「ケアマンション聖愛ホーム」でひなまつりお茶会をしました。

3月3日(金)「ケアマンション聖愛ホーム」でひなまつりお茶会をしました。職員は着物に着替え、桜餅とお茶をお出しました。

ご入居者の皆様も「着物がよく似合っているね!」「桜餅美味しかったです」と喜ばれていました。

(ケアマンション聖愛ホーム)

お茶会の様子



2023.2.3

## 「かきぜグループホーム」で節分の行事を行いました。

2月3日(金)中津市蛸瀬にある「かきぜグループホーム」で節分の行事を行いました。

今年はお菓子を詰めたピニャータ(くす玉)を作り、ご利用者の皆様と鬼のくす玉を棒で叩いて鬼退治をしていただきました。壊れたくす玉からお菓子が出てきて、美味しくいただきました。

(かきぜグループホーム)



# 新卒職員さんに インタビュー!!

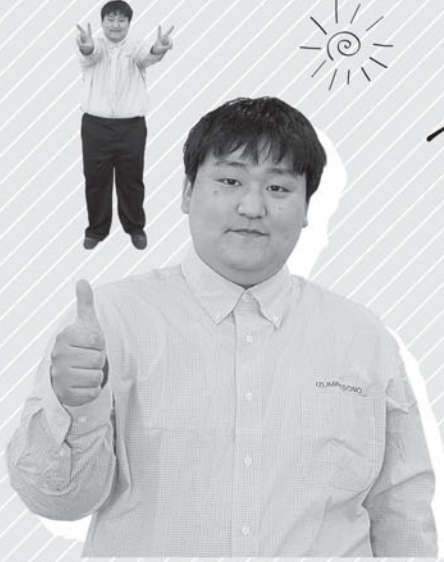
interview!!

- ①部署
- ②マイブーム
- ③好きな有名人
- ④アピールポイント

## NEWFACE 01

なか た しゅんすけ  
中田 隼輔 さん

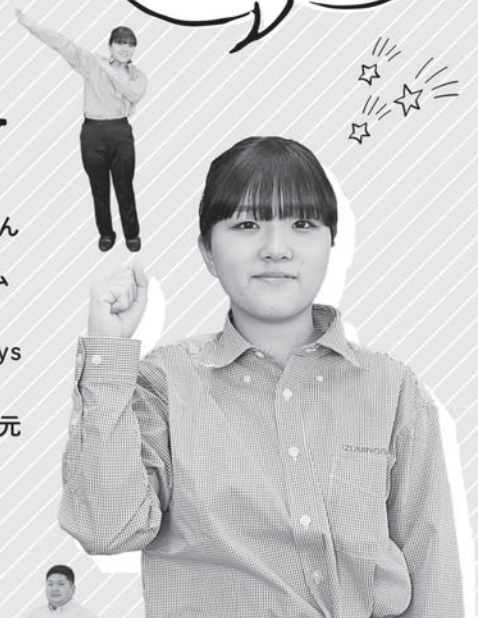
- ①特別養護老人ホーム
- ②ゲーム、バスケ
- ③花江 夏樹さん
- ④マイペースですが力には自信があり何でもできます!



## NEWFACE 02

かわ むら れい  
河村 黎 さん

- ①特別養護老人ホーム
- ②動画編集
- ③TREASURE、Boys Planet
- ④元気です!とにかく元気です~!!



## NEWFACE 03

いま とみ とも は  
今富 朋葉 さん

- ①特別養護老人ホーム
- ②音楽を聴くこと
- ③高橋 一生さん
- ④皆さんとの関わりを大切に頑張ります!



## NEWFACE 04

なか の しょうた  
中野 翔太 さん

- ①特別養護老人ホーム
- ②ラグビー観戦、ゴルフ
- ③山本 舞香さん  
山川 穂高選手
- ④明るさ、元気の良さ、体のデカさ



## NEWFACE 05

いし かわ ゆう な  
石川 結菜 さん

- ①デイサービスかきげ
- ②音楽を聴くこと
- ③永瀬 廉さん
- ④慣れないことも、少しずつ頑張ります!



## NEWFACE 06

なみ と ま ほ  
波戸 麻穂 さん

- ①特別養護老人ホーム
- ②音楽を聴くこと
- ③高橋 文哉さん
- ④笑顔を大切にして頑張ります





ここでは、各事業所の  
“魅力”や“こだわり”を紹介します。  
いずみの園の内側を  
少しでも知っていただければ  
幸いです。

福祉避難所防災訓練



# 私たちの魅力

Vol.10

## 中津市障がい者等基幹相談支援センター

開設：2017年4月



基幹内勉強会  
事例検討

親なき後研修会



虐待防止法  
研究会



「中津市障がい者等基幹相談支援センター」は、中津市沖代町の中津市教育福祉センター内にある中津市から委託を受けている相談支援事業所です。

当事業は、障がいのある方やその家族・支援者の方からの障がいに関する相談支援を行っています。センターには、相談支援専門員・社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・保育士・介護支援専門員などの専門職員を配置しています。障がいのある方等の地域生活を応援するため、相談、情報提供、サービスの紹介、見学同行などを行い、自立と社会参加をお手伝いします。また、中津市や地域の関係機関と連携して、障がいのある方が暮らしやすい中津となるよう、自立支援協議会などで地域課題の協議や提案を行っています。何かあれば、お気軽にご相談ください。TEL：0979-26-1555



### 編集後記

#### 「春は出会いと別れの季節」

春は出会いと別れの季節と言いますが、今年の春はその言葉を強く実感した季節となりました。別れはさびしく、新たな出会いはウキウキと心が弾みます。私の新しい出会いと言えば、新任職員の皆さんです！インタビュウでは初々しい雰囲気でも、恥ずかしそうに写真撮影に応じてくれました。まだまだ慣れないと思いますが、明るく元気に頑張ってください。私も初心を忘れずに頑張りたいと思います。

(松)

### 特別養護老人ホームいずみの園 めぐみ館（ショートステイ棟）の建替えについて

いずみの園だより84号及び85号でお知らせしておりましたが、1978年に建築し老朽化が進んできた特別養護老人ホームいずみの園めぐみ館につきまして、2022年に建替えを予定しておりましたが、物価高騰など諸般の事情により1年間延期して計画を練り直し、2023年度に建替えを行います。5月頃より解体、7月頃より建築に入ります。今後、このいずみの園だよりで建築の状況をお伝えします。



## 認知症事業「認知症に関するハートウォーミングなエピソード集」を作成しました。

現在、中津市では認知症の方やその家族が地域で安心して暮らせるようにさまざまな取り組みを行っており、認知症の方やそのご家族への支援体制を構築するため、中津市地域包括支援センターいずみの園に認知症地域支援推進員を配置しています。

今回、取り組みの一つとして2022年11月より、認知症の方の支援等に従事されている方を対象に、認知症に関するハートウォーミングなエピソードの募集を行いました。皆様より、日常のひとコマや介護現場での出来事など、実際に体験された認知症の方とのハートウォーミングなエピソードが24件集まりました。

集まったエピソードは選考会を行い、大賞（金賞・銀賞・銅賞 各1名ずつ）、佳作（10名）を決定しました。2月15日（水）5名の方にご参加いただき、表彰式を行いました。また、集まったエピソードを冊子にまとめました。皆様の想いや経験が込められた内容が掲載されています。この取り組みをきっかけに、認知症支援に関する想いを周囲の方々と共有していただく機会になればと思います。

今後も地域全体で認知症について理解を深め、認知症の方やその家族が地域で安心して暮らせるような活動を行っていきます。来年度もエピソードを募集する予定にしていますので、ご応募お待ちしております。

（中津市地域包括支援センター いずみの園）



## 2023年辞令交付式、入職式が行われました。

2023.4.3

4月3日（月）昇格・異動となった役職者以上の職員への辞令交付式と、新卒採用された6名の職員の入職式が行われました。

富永理事長より各自に辞令が渡され、「いずみの園は今年で45年目を迎えます。福祉事業はこれから大きく変化と言われていています。総合福祉センターとして皆で協力し、ご利用者のために福祉の使命を果たしていただきたい。本日が新しいスタートです。いずみの園で頑張ってください。」との挨拶がありました。

新たな職員を迎え「いずみの園」の2023年度がスタートしました。（経営企画課）



辞令交付式の様子



富永理事長と新卒採用職員



特養 節分



特養ご利用者 お誕生日会



かきざグループホーム お花見



マリアガーデン お弁当会

## #いずみの園photo

いずみの園で「Facebook」「Instagram」に掲載した写真を紹介していきます。



マリアガーデン お楽しみ会



Facebook



Instagram



FacebookやInstagramの「いいね」「フォロー」お待ちしております！スマートフォンの方は上記のQRコードから読み込ませてください！